

愛知県長久手市の助成事業に協力 新型コロナウイルス感染症対策に「宅配ボックス」の設置促進

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透、以下 日東工業）は、本社及び生産拠点を構える愛知県長久手市が新型コロナウイルス感染症対策として実施する「宅配ボックス設置の促進に関する助成事業」に協力します。

この助成事業は、長久手市が新型コロナウイルス感染症対策の一環として宅配ボックスの設置を促進し、配達員と市民との接触機会を減らすことによる感染リスクの軽減を目的としています。また、宅配ボックスは宅配業界における再配達抑制手段として注目されており、CO₂削減にもつながります。

日東工業は電気設備で長年培ってきた水やほこりから守る技術を使用した戸建住宅向け「宅配ボックス」を製品化しており、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」が求められる中、このような取り組みを通して地域社会に貢献したいと考えています。

■ 宅配ボックス設置の促進に関する助成事業の概要

- ・ 内容：日東工業製宅配ボックス（NTB30-46C）を自己負担額 7,000 円（1 台あたり）で購入可能。
※500 世帯まで（500 世帯を超えた場合は抽選）
- ・ 対象：長久手市に住民票がある人
※詳細は長久手市のホームページをご参照ください。 <http://www.city.nagakute.lg.jp/>

■ 宅配ボックス



荷物は H53×W33×D23.5 cm、
20 kgまでが入ります。



簡単操作の捺印機能付



設置イメージ

以上